

# 開講科目一覧

## 1年次入学生

### ●各学科の卒業所要単位数

学 部	学 科	全学共通科目 (24頁参照)	専門教育科目 (25・26・28・29・31～36頁参照)			計
			基礎科目	必修科目	選択科目	
教育学部	児童学科	20	2	2	100	124
	教育学科	20		2	102	124
心理・福祉学部	心理学科	26		41	57	124
	社会福祉学科	20		14	90	124
文学部	文学科	20	104 (学科共通科目より10単位およびコース必修科目を含む)			124

※124単位のうち、30単位以上を面接授業で修得することが必要です。

### ●教員免許状を取得する場合 (児童学科、教育学科以外)

各学科の卒業に必要な単位 (124単位)	+	教職関係科目 (31～40単位)
----------------------	---	------------------

### ●図書館司書・学芸員資格を取得する場合 (児童学科、教育学科、心理学科、社会福祉学科)

各学科の卒業に必要な単位 (124単位)	+	図書館司書資格科目 (26単位)
		学芸員資格科目 (20単位)

※図書館司書資格と学芸員資格取得に関する単位は卒業所要単位数に算入することはできません。ただし、文学科では全部ないし、一部の単位を卒業所要単位数に算入することが可能です。

## 3年次編入学生

### ●各学科の卒業所要単位数

3年次編入学生は、他大学(短大・専修学校を含む)での修得単位にかかわらず、62単位を上限として一括認定するので、各学科の卒業所要単位数は下記の通りとなります。なお、62単位のうち、**15単位以上を面接授業で修得することが必要です。**

(注) 他大学で修得した科目と本学の開講科目が同名または同内容であっても、科目対科目の科目間認定は、本学で教員免許状等を取得する場合を除き、一切行いません。

学 部	学 科	全学共通科目 (24頁参照)	専門教育科目 (27・28・30～36頁参照)		計
児童学部	児童学科	2	基礎科目 4	選択科目 56	62
心理・福祉学部	心理学科	2	必修科目 41	選択科目 19	62
	社会福祉学科	2	必修科目 16	選択科目 44	62
文学部	文学科	2	学科共通科目 10	選択科目 50	62

※62単位のうち、15単位以上を面接授業で修得することが必要です。

※上記の単位は、卒業のための所要単位数であって、教員免許状・資格取得の要件とは異なります。2年間で多くの免許・資格を取得することは困難なので、自己の学習時間等をよく検討して履修してください。

### ●教員免許状を取得する場合 (児童学科以外)

各学科の卒業に必要な単位 (62単位)	+	教職関係科目 (31～40単位)
---------------------	---	------------------

### ●図書館司書・学芸員資格を取得する場合 (児童学科、心理学科、社会福祉学科)

各学科の卒業に必要な単位 (62単位)	+	図書館司書資格科目 (26単位)
		学芸員資格科目 (20単位)

※図書館司書資格と学芸員資格取得に関する単位は卒業所要単位数に算入することはできません。ただし、文学科では全部ないし、一部の単位を卒業所要単位数に算入することが可能です。

### 3年次編入学生・免許・資格に係る既修得単位の履修免除について

#### (1) 教員免許状（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、養護教諭）を取得する場合

- ・教員免許状の教科（養護）及び教職に関する科目については、志願者の出身大学・短期大学の**在籍していた学科に、本学で取得を希望する教員免許状と同一の課程認定がある場合についてのみ**履修免除が可能です。（既修得科目のすべてが履修免除の対象とはなりません）なお、大学院で修得した科目、専門学校で修得した科目については履修免除の対象にはなりません。
- ・免除を希望される場合は、本学指定の「学力に関する証明書」（「様式8」「様式9」「様式10」「様式11」コピー不可）の提出が必要です。また免許法施行規則第66条の6に定める科目（日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、情報機器の操作、各2単位）についても、同証明書の提出により修得が確認できた場合のみ、履修免除の対象となりますので、必ず提出してください。
- ・短期大学の同種の課程認定で修得した科目・単位は、一種免許状を取得する場合は、免許法上の二種免許状の単位を上限として履修免除することができます。
- ・同種の科目名の科目を修得済みであっても、取得を希望する免許状についての課程認定のある学科で修得した科目でなければ免除できません。
- ・本学では、実習に派遣するにあたり、一定の単位修得を課しております。その要件単位は、他大学で修得した単位で免除はせず、必ず本学で修得していただきます。（例、小学校一種免許状の場合「教科に関する専門的事項」10単位以上、その他の「教科及び教職に関する科目」20単位以上）

#### (2) 保育士資格を取得する場合

- ・保育士資格を取得する場合は、保育士養成施設として厚生労働省より指定を受けた機関（大学・短大）で修得した単位以外は認定できません。したがって、保育士養成施設でない大学等で修得された類似する科目名（例えば、幼稚園教諭取得に係る科目など）の単位の認定はできません。この場合、保育士の指定科目はすべて履修していただくことになります。

#### (3) 社会福祉士受験資格、精神保健福祉士受験資格を取得する場合

- ・社会福祉士受験資格、精神保健福祉士受験資格に係る指定科目は、本学の履修要件通り履修してください。出願時申請の実務経験による実習免除を除き、単位免除・単位認定は行っておりません。（実習免除になった場合でも、各資格取得には本学の卒業資格が必要です。実習免除に伴い、卒業所要単位数に不足した単位については、別科目にて単位修得いただきます。）社会福祉士国家試験の受験資格を取得する場合は指定科目を含み82単位が必要となります。精神保健福祉士国家試験受験資格を取得する場合は指定科目を含み73単位が必要となります。社会福祉士国家試験受験資格および精神保健福祉士国家試験受験資格の両方を取得の場合117単位の修得が必要となり、3年次編入学でも2年半～3年程度かかる可能性があります。

#### (4) 公認心理師受験資格（大学必要科目）を取得する場合

- ・公認心理師受験資格に係る指定科目は、本学の履修要件通り履修してください。単位免除・単位認定は行っておりません。

## 1年次入学・3年次編入学共通

### ●全学共通科目、教員免許状、保育士資格取得希望者共通科目（児童学科・教育学科・心理学科・社会福祉学科・文学科共通）

授業科目	単位数		履修年次		卒業に必要な単位		教免	保育士
	通信	面接	1年次入学	3年次編入	1年次入学	3年次編入		
聖徳教育		2	1	3	必修	必修		
言語と文化Ⅰ	2		1		選択 児童学科 18単位以上 教育学科 18単位以上 心理学科 24単位 社会福祉学科 18単位以上 文学科 18単位以上	教免、保育士を取得するためには、教免欄、保育士欄に○印を付された全ての科目と☆印を付された2科目が必修  (教免・保育士を取得しない方は履修不要。)		
言語と文化Ⅱ	2		1					
日本国憲法	2		1	3			○	
自然と数理Ⅰ	2		1					
自然と数理Ⅱ（心理学科のみ開講）	2		1					
女性と子どもⅠ	2		1					
女性と子どもⅡ	2		1					
生活の科学Ⅰ	2		1					
生活の科学Ⅱ	2		1					
英語Ⅰ		1	2	3				
英語Ⅱ		1	2	3			○	○
基礎専門体育Ⅰ（児童学科のみ開講）	1		1	3			☆	○
基礎専門体育Ⅱ（児童学科のみ開講）		1	1	3			☆	○
スポーツと健康Ⅰ（児童学科以外開講）	1		1	3			☆	
スポーツと健康Ⅱ（児童学科以外開講）		1	1	3			☆	
情報活用演習（基礎）		1	2	3			○	
情報活用演習（教職）		1	2	3			○	
計	19	7						

※幼稚園教諭免許状取得希望者は、日本国憲法、英語Ⅰ・Ⅱ、基礎専門体育Ⅰ・Ⅱ、情報活用演習（基礎）・（教職）必修

※小学校・中学校・高等学校・養護教諭免許状取得希望者は、日本国憲法、英語Ⅰ・Ⅱ、スポーツと健康Ⅰ・Ⅱ、情報活用演習（基礎）・（教職）必修

※保育士資格取得希望者は、英語Ⅰ・Ⅱ、基礎専門体育Ⅰ・Ⅱ必修

※英語、基礎専門体育、スポーツと健康、情報活用演習は2科目セットでの受講となります（片方だけの受講はできません）。

※教員免許にかかわる科目は、令和3年4月教職課程認定申請中の科目となり、科目名・単位数・開講方法等が変更となる可能性があります。

※保育士資格に関する科目は、学部改組に伴う令和3年9月変更承認申請中の科目となり、科目名・単位数・開講方法等が変更となる可能性があります。

●教育学部児童学科 1年次入学生 幼稚園教員養成コース／保育士養成コース専門教育科目

〈取得免許・資格：幼稚園教諭一種／保育士／准学校心理士／図書館司書／学芸員〉

専 門 教 育 科 目		単位数		履修年次	幼 一 種	保 育 士	准 学 心	専 門 教 育 科 目		単位数		履修年次	幼 一 種	保 育 士	准 学 心
区分	授 業 科 目	通 信	面 接	1年次入学				区分	授 業 科 目	通 信	面 接	1年次入学			
学 部 共 通 科 目	現代教育課題論	2		1				選 択 科 目	社会福祉学Ⅰ	2		2		○	
	教育法規概論	2		2					子ども家庭支援論	1	1	3		○	
	環境問題入門	2		3					社会的養護Ⅰ	2		1		○	
	情報科学入門	2		3					保育の心理学	2		3		○	A
	発達支援場面研究		2	3					子ども家庭支援の心理学	2		3		○	
	児童学概論 ※	2		1					子どもの理解と援助		1	2		○	
科 目 基 礎	卒業研究	4		4					子どもの保健	2		2		○	
	幼児と健康	1		1	○				子どもの食と栄養	2		3		○	
選 択 科 目	幼児と人間関係	1		2	○				乳児保育Ⅰ	2		1		○	
	幼児と環境	1		1	○				乳児保育Ⅱ	1	1	1		○	
	幼児と言葉	1		2	○				子どもの健康と安全	1	1	3		○	
	幼児と音楽表現Ⅰ		1	1	○	○			障害児保育	1	1	3		○	C
	幼児と音楽表現Ⅱ		1	1	○	○			社会的養護Ⅱ	1	1	4		○	
	幼児と音楽表現Ⅲ	2		1~2	○	○			子育て支援	1	1	3		○	
	音楽実技	2		3~4	○	○			児童文化演習Ⅰ~1	1		4		○	
	幼児と造形表現Ⅰ	1		2	○	○			児童文化演習Ⅰ~2	1		4		○	
	幼児と造形表現Ⅱ	1		2	○	○			保育実習指導Ⅰ	2		3		○	
	幼児と身体表現Ⅰ	1		2	○	○			保育実習指導Ⅱ(保育所)	1		4		○	
	幼児と身体表現Ⅱ	1		2	○	○			保育実習Ⅰ(保育所)	2		4		○	
	保育内容総論	1		1	○	○			保育実習Ⅰ(施設)	2		4		○	
	保育内容指導法Ⅰ(健康)		1	2	○	○			保育実習Ⅱ(保育所)	2		4		○	
	保育内容指導法Ⅱ(健康)	1		2	○	○			児童英語Ⅰ	2		1			
	保育内容指導法Ⅲ(人間関係)		1	2	○	○			児童英語Ⅱ	2		1			
	保育内容指導法Ⅳ(人間関係)	1		2	○	○			児童英語Ⅲ	2		2			
	保育内容指導法Ⅴ(環境)		1	2	○	○			児童英語教育Ⅰ	2		1			
	保育内容指導法Ⅵ(環境)	1		2	○	○			児童英語教育Ⅱ	2		1			
	保育内容指導法Ⅶ(言葉)		1	3	○	○			児童英語教育Ⅲ		2	2			
	保育内容指導法Ⅷ(言葉)	1		3	○	○			危機管理演習	1	1	3			
	保育内容指導法Ⅸ(音楽表現)	1		3	○	○		赤ちゃん学概論	2		3				
	保育内容指導法Ⅹ(音楽表現)	1		3	○	○		リトミック	1	1	3				
	保育内容指導法Ⅺ(造形表現)	1		3	○	○		障害児・者の権利論	2		3				
	保育内容指導法Ⅻ(造形表現)	1		3	○	○		障害文化論	2		3				
	教育原理	2		1	○	○		ライフステージ支援研究	2		3				
	保育原理Ⅰ	2		1	○	○		医療・保育連携論	2		3				
	教職入門	2		2	○	○		インクルーシブ保育研究	2		3				
	教育社会学	1		3	○			保育における多文化理解	2		3				
	発達心理学	1	1	4	○		A	保育における外国語活動	2		3				
	特別支援教育総論	2		3	○		C	世界の就学前教育	2		3				
	保育・教育課程論	2		2	○	○		子どもの発達・発育と運動論	2		3				
	教育方法学	1	1	3	○			医療保育概論	1	1	3				
	幼児理解,保育相談	2		4	○		B	人間関係論	2		3				
	教育相談	2		2	○		B	子どもと心理臨床	1	1	3				
幼児教育実習Ⅰ		1	3	○			生涯学習論	2		3					
幼児教育実習Ⅱ		2	3	○			食育入門	2		3					
幼児教育実習Ⅲ		2	3	○			家族心理学	2		3					
保育・教職実践演習(幼稚園)	1	1	4	○	○		子どもと英語教育	1	1	3					
子ども家庭福祉	2		2	○		B	計	143	60			51	69	6	

〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①学部共通科目より1科目2単位が必修です。
- ②基礎科目群より※印を付された必修科目1科目2単位が必修です。
- ③選択科目より100単位以上が選択必修です。

〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

- (1)幼稚園教諭一種免許状を取得するためには、幼一欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (2)保育士資格を取得するためには、保育士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (3)幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の両方を取得するためには、幼一欄と保育士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (4)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて37頁の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
- (5)准学校心理士の申請資格を取得するためには、准学心欄にA・B・C印を付された科目よりそれぞれ1科目(計3科目6単位)以上が必修です。さらに、教員免許状・保育士資格のいずれかを既に保有しているか、卒業と同時に取得する必要があります。

※幼一欄と保育士欄の両方に○印が付されている科目は、幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の両方に共通して使用できる科目です。

※幼児と音楽表現Ⅲおよび音楽実技は、それぞれ2年間(幼児と音楽表現Ⅲは1~2年、音楽実技は3~4年)にわたり履修。内容は64頁~67頁をご覧ください。

※実習科目の内容については68頁~77頁をご覧ください。

※教員免許にかかわる科目は、令和3年4月教職課程認定申請中の科目となり、科目名・単位数・開講方法等が変更となる可能性があります。

※保育士資格に関する科目は、学部改組に伴う令和3年9月変更承認申請中の科目となり、科目名・単位数・開講方法等が変更となる可能性があります。

# ●教育学部教育学科 1年次入学生 小学校教員養成コース専門教育科目

(取得免許・資格：小学校教諭一種／准学校心理士／図書館司書／学芸員)

専 門 教 育 科 目		単位数		履修年次	小	准
区分	授 業 科 目	通信	面接	1年次入学	一	学
					種	心
学部共通科目	現代教育課題論	2		1		
	教育法規概論	2		2		
	環境問題入門	2		3		
	情報科学入門	2		3		
	発達支援場面研究		2	3		
選 択 科 目	初等教科研究・国語(書写を含む)	2		1	○	
	初等教科研究・社会		1	1	○	
	初等教科研究・算数	2		1	○	
	初等教科研究・理科	1		1	○	
	初等教科研究・生活		2	2	○	
	初等教科研究・音楽実技Ⅰ		2	1~2	○	
	初等教科研究・音楽実技Ⅱ		2	3~4	○	
	初等教科研究・音楽理論Ⅰ		1	1	○	
	初等教科研究・音楽理論Ⅱ		1	1	○	
	初等教科研究・図画工作Ⅰ		1	2	○	
	初等教科研究・図画工作Ⅱ		1	2	○	
	初等教科研究・家庭		1	1	○	
	初等教科研究・体育Ⅰ		1	2	○	
	初等教科研究・体育Ⅱ		1	2	○	
	初等教科研究・外国語	1		1	○	
	国語科教育法Ⅰ	1		3	○	
	国語科教育法Ⅱ		1	3	○	
	社会科教育法	1	1	3	○	
	算数科教育法Ⅰ	1		3	○	
	算数科教育法Ⅱ		1	3	○	
	理科教育法	1	1	3	○	
	生活科教育法	1	1	3	○	
	音楽科教育法	1	1	3	○	
	図画工作科教育法	1	1	3	○	
	家庭科教育法	1	1	3	○	
	体育科教育法	1	1	3	○	
	外国語指導法	1	1	3	○	
	教育原理	2		1	○	
	教職入門	2		2	○	
	教育社会学	1		3	○	
	教育心理学	2		2	○	A
	特別支援教育総論	2		3	○	C
教育課程論	2		3	○		
道徳教育の指導法	1	1	2	○		
総合的な学習の時間の指導法	1	1	2	○		
特別活動の指導法	1		2	○		
教育方法学	1	1	3	○		
選 択 科 目	生徒指導(進路指導を含む)	2		2	○	
	教育相談	2		2	○	B
	初等教育実習Ⅰ		1	3	○	
	初等教育実習Ⅱ		4	4	○	
	教職実践演習(小)	1	1	4	○	
	介護等体験実習		1	2	○	
	卒業研究	4		4		
	現代文学概論	2		3		
	古典文学概論	2		4		
	日本語学概論	2		4		
	日本語表現概論	2		3		
	初等代数学	2		3		
	初等幾何学	2		4		
	初等解析学	2		4		
	基礎確率・統計	2		3		
	エネルギー	2		3		
	粒子	2		3		
	生命	2		4		
	地球	2		4		
	理科実践場面演習		2	4		
	地理学	2		4		
	歴史学	2		4		
	政治学	2		4		
	社会学	2		3		
歌唱法基礎演習		2	4			
図画工作科・美術科実践場面演習		2	4			
スポーツ基礎理論	2		3			
学校保健	2		4			
運動生理学	2		4			
体育原理	2		3			
体育科実践場面演習		2	4			
道徳教育原論	2		4			
道徳教育思想史	2		4			
現代教育課題解決論	2		3			
カリキュラムマネジメント論	2		4			
生徒指導・教育相談演習		2	4			
学級経営論	2		3			
英語教育教材づくり論	2		4			
英語教育評価論	2		4			
異文化・国際理解教育	2		3			
ストーリーテリング	2		3			
計	106	46		70	6	

## 〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①学部共通科目より1科目2単位が必修です。
- ②選択科目より102単位以上が選択必修です。

## 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

(1)小学校教諭一種免許状を取得するためには、小一欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

(2)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて37頁の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。

(3)准学校心理士の申請資格を取得するためには、准学心欄にA・B・C印を付された科目よりそれぞれ1科目(計3科目6単位)以上が必修です。さらに、教員免許状・保育士資格のいずれかを既に保有しているか、卒業と同時に取得する必要があります。

※初等教科研究・音楽実技ⅠおよびⅡは、それぞれ2年間(Ⅰは1~2年、Ⅱは3~4年)にわたり履修。内容は64頁~67頁をご覧ください。

※実習科目の内容については68頁~77頁をご覧ください。

※教員免許にかかわる科目は、令和3年4月教職課程認定申請中および省令改正(ICT事項等)に伴う令和4年2月申請予定の科目となり、科目名・単位数・開講方法等が変更となる可能性があります。



●児童学部児童学科 3年次編入学生 幼稚園教員養成コース／保育士養成コース／小学校教員養成コース専門教育科目

〈取得免許・資格：幼稚園教諭一種／保育士／小学校教諭一種／准学校心理士／図書館司書／学芸員〉

専門教育科目				単位数	履修年次	幼一	保	小一	准
区分	授業科目	通信	面接	3年次編入	種	育	種	学	
基礎群	児童学概論 ※	2		3					
	児童学演習 ※	2		3					
選択科目	初等教科研究・国語	2		3	△		○		
	初等教科研究・数学	2		3	△		○		
	初等教科研究・生活		2	3	△		○		
	初等教科研究・音楽実技Ⅰ	2	3~4	○	○	○			
	初等教科研究・音楽理論Ⅰ ☆	1	3	○	○	○			
	初等教科研究・音楽理論Ⅱ ☆	1	3	○	○	○			
	初等教科研究・図画工作Ⅰ ☆	1	3	○	○	○			
	初等教科研究・図画工作Ⅱ ☆	1	3	○	○	○			
	初等教科研究・専門体育Ⅰ ☆	1	3			○			
	初等教科研究・専門体育Ⅱ ☆	1	3			○			
	初等教科研究・専門体育Ⅲ ☆	1	3	○	○				
	初等教科研究・専門体育Ⅳ ☆		1	3	○	○			
	教職入門	2		3	○	○	○		
	教育原理	2		3	○	○	○		
	教育社会学	1		3	○	○			
	教育方法学	1	1	3	○	○			
	教育課程論	2		3	○	○			
	発達心理学Ⅰ	1	1	4	○	○		A	
	特別支援教育総論	2		4	○	○		C	
	教育相談	2		3	○	○		B	
	保育課程論	2		4		○			
	保育内容総論	1		3	○	○			
	保育原理Ⅰ	2		3	○	○			
	幼児理解・保育相談	2		4	○	○		B	
	子どもの理解と援助		1	4		○			
	保育内容指導演Ⅰ(健康)		1	3	○	○			
	保育内容指導演Ⅱ(健康)	1		3	○	○			
	保育内容指導演Ⅲ(人間関係)		1	3	○	○			
	保育内容指導演Ⅳ(人間関係)	1		3	○	○			
	保育内容指導演Ⅴ(環境)		1	3	○	○			
	保育内容指導演Ⅵ(環境)	1		3	○	○			
	保育内容指導演Ⅶ(言葉)		1	3	○	○			
保育内容指導演Ⅷ(言葉)	1		3	○	○				
保育内容指導演Ⅸ(音楽表現)		1	3	○	○				
保育内容指導演Ⅹ(音楽表現)	1		3	○	○				
保育内容指導演Ⅺ(造形表現)		1	3	○	○				
保育内容指導演Ⅻ(造形表現)	1		3	○	○				
児童文化演習Ⅰ～Ⅰ	1		4	○	○				
幼児教育実習Ⅰ		1	3	○					
幼児教育実習Ⅱ		2	4	○					
幼児教育実習Ⅲ		2	4	○					
教職実践演習(幼・小)	1	1	4	○	○	○			
社会福祉学Ⅰ	2		3	○					

  

専門教育科目				単位数	履修年次	幼一	保	小一	准
区分	授業科目	通信	面接	3年次編入	種	育	種	学	
選択科目	子ども家庭支援論	1	1	4		○		B	
	子ども家庭福祉	2		3		○			
	社会的養護Ⅰ	2		3		○			
	保育の心理学	2		3		○		A	
	子ども家庭支援の心理学	2		3		○			
	子どもの保健	2		3		○			
	子どもの健康と安全		1	3		○			
	子どもの食と栄養		2	3		○			
	子育て支援		1	4		○			
	乳児保育Ⅰ	2		3		○			
	乳児保育Ⅱ		1	3		○			
	障害児保育	1	1	4		○		C	
	社会的養護Ⅱ		1	4		○			
	初等教科研究・音楽実技Ⅱ		2	3~4	○	○	○		
	保育実習指導Ⅰ		2	3		○			
	保育実習指導Ⅱ		1	4		○			
	保育実習Ⅰ(保育所)		2	4		○			
	保育実習Ⅰ(施設)		2	4		○			
	保育実習Ⅱ(保育所)		2	4		○			
	児童文化Ⅱ		1	4		○			
	初等教育実習Ⅰ		1	3			○		
	初等教育実習Ⅱ		4	4			○		
	小学校外国語		1	3			○		
	初等教科研究・書道		1	4			○		
	国語科教育法Ⅰ ☆		1	3			○		
	国語科教育法Ⅱ ☆		1	3			○		
	音楽科教育法		1	1	3		○		
	図画工作科教育法		1	1	3		○		
	小学校外国語の指導演		1	1	3		○		
	初等教科研究・社会		1	3			○		
	社会科教育法		1	1	3		○		
	体育科教育法		1	1	3		○		
初等教科研究・理科		1	3			○			
初等教科研究・家庭		1	3			○			
算数科教育法Ⅰ ☆		1	3			○			
算数科教育法Ⅱ ☆		1	3			○			
理科教育法		1	1	4		○			
生活科教育法		1	1	4		○			
家庭科教育法		1	1	4		○			
生徒指導(進路指導を含む)		2	4			○	B		
特別活動の指導演		1	3			○			
道德教育の指導演		1	1	3		○			
総合的な学習の時間の指導演		1	1	3		○			
介護体験実習		1	4			○			
計		67	67			54	69	71	6

〈免許・資格科目以外の選択科目〉

専門教育科目				単位数	履修年次
区分	授業科目	通信	面接	3年次編入	
選択科目	国語Ⅱ	2		4	
	漢文学	2		3	
	社会Ⅱ	2		3	
	社会Ⅲ	2		3	
	社会Ⅳ	2		4	
	東洋の歴史	2		4	
地理学Ⅰ	2		3		

  

専門教育科目				単位数	履修年次
区分	授業科目	通信	面接	3年次編入	
選択科目	地理学Ⅱ	2		4	
	地誌学	2		4	
	数学Ⅱ	2		3	
	教育学演習	1	1	4	
	教育方法学演習	1	1	4	
	児童英語Ⅰ	2		3	
児童英語Ⅱ	2		3		

  

専門教育科目				単位数	履修年次
区分	授業科目	通信	面接	3年次編入	
選択科目	児童英語Ⅲ	2		4	
	児童英語教育Ⅰ	2		3	
	児童英語教育Ⅱ	2		3	
	児童英語教育Ⅲ		2	4	
	保育原理Ⅱ	2		3	
計		40	4		

〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①基礎科目群より※印を付された必修科目2科目4単位が必修です。
- ②選択科目より56単位以上が選択必修です。

〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

- 幼稚園教諭一種免許状を取得するためには、幼一種欄に○印を付されたすべての科目と△印を付された科目より2科目4単位が選択必修です。
  - 保育士資格を取得するためには、保士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
  - 小学校教諭一種免許状を取得するためには、小一種欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
  - 幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の両方を取得するためには、幼一種欄と保士欄に○印を付されたすべての科目と△印を付された科目より2科目4単位が必修です。
  - 図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて37頁の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
  - 准学校心理士の申請資格を取得するためには、准学心欄にA・B・C印を付された科目よりそれぞれ1科目(計3科目6単位)以上が必修です。さらに、教員免許状・保育士資格のいずれかを既に保有しているか、卒業と同時に取得する必要があります。
- ※幼一種欄と保士欄の両方に○印が付されている科目は、幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の両方に共通して使用できる科目です。  
 ※保育内容指導演については( )内の表記が同じものを両方で1科目(2単位)として履修してください。1単位での履修はできません。  
 ※△印が付されている科目はⅠとⅡ(ⅢとⅣ)を両方で1科目(2単位)として履修してください。1単位での履修はできません。  
 ※初等教科研究・音楽実技ⅠおよびⅡは、それぞれ2年間(Ⅰは1～2年、Ⅱは3～4年)にわたり履修。3年次編入生はⅠおよびⅡを2年間で履修。内容は64頁～67頁をご覧ください。  
 ※実習科目の内容については68頁～77頁をご覧ください。  
 ※教員免許にかかわる科目は、省令改正(ICT事項等)に伴う令和4年2月申請予定の科目となり、科目名・単位数・開講方法等が変更となる可能性があります。

## ●心理学科 専門教育科目

(取得免許・資格:公認心理師受験資格(大学)/認定心理士/准学校心理士/心理相談員/児童福祉司(要実務1年)/児童指導員/心理判定員・児童心理司/図書館司書/学芸員)

区分	専門教育科目	単位数			履修年次	認定心理士	公認心理師	准学校心理士	専修						
		通	面	信					心	産	危	教	家		
学部共通科目	法学	2	2	3											
	社会学	2	2	4											
	生命倫理	4	3	3											
必修科目	心理学概論	3	1	1	3	○	☆								
	発達心理学Ⅰ(幼児・学童)	1	1	1	3	○	☆	○							
	発達心理学Ⅱ(青年～老年)	2	1	1	3	○	☆	○						○	
	社会・集団・家族心理学Ⅰ	2	2	3		○	○								
	学習・言語心理学Ⅰ	2	2	3		○	○								
	心理学研究法	4	2	3		○	○								
	心理学統計法	2	1	3		○	○								
	心理学統計法演習	2	2	4		○									
	心理学実験Ⅰ	1	3	4		○	○								
	心理学実験Ⅱ	1	3	4		○	○								
	心理的アセスメントⅠ	1	2	3		○	☆	○							
	心理的アセスメントⅡ	1	2	3		○	☆	○							
	心理的アセスメントⅢ	1	2	3		○	☆	○							
	臨床心理学概論	2	2	3		○	☆								
	知覚・認知心理学Ⅰ	2	2	3		○	○								
	神経・生理心理学Ⅰ	2	3	3		○	☆								
	健康・医療心理学Ⅰ	2	4	4		○	○			○					
	社会・集団・家族心理学Ⅲ	2	2	3		○	☆								○
	障害者・障害児心理学	2	3	3		○	☆	○							
	産業・組織心理学Ⅰ	2	3	3		○	○			○					
選択科目	感情・人格心理学Ⅰ	2	2	3		☆									
	精神疾患とその治療Ⅰ	1	1	2	3	☆									
	人体の構造と機能及び疾病	1	1	2	3	☆									
	教育・学校心理学Ⅰ	2	3	3		○	○							○	
	司法・犯罪心理学Ⅰ	2	3	3		○							○		
心理学的支援法Ⅰ	2	2	3		☆	○	○								

### <1年次入学生・専門教育科目の卒業要件>

必修科目41単位と学部共通科目、選択科目より57単位以上選択必修 計98単位以上必修です。

※本学では対象とする領域が幅広い心理学の自由な学びの道しるべになるように、5つの専修を用意しております。

- ・心理支援専修:医療、福祉、司法、産業などさまざまな現場で活躍する心理的援助の専門
  - ・危機管理専修:事故や災害、ストレスなど、傷ついた心の回復を助ける応急処置や、組織のストレスチェックができる専門
  - ・家族支援専修:子どもから高齢者までさまざまな世代を支える家族支援の専門
  - ・産業・社会心理専修:企業の広告や商品開発に必要なマーケティング・リサーチ技術などの専門
  - ・教育・発達心理専修:学校や福祉施設など、子どものそばで心の支援ができる専門
- 専修科目に履修指定はありません。ご自身が履修を希望する場合、選択科目として履修ください。(必修科目にある専修科目4科目を除いて、専修科目を1科目も選択しないで卒業要件を満たしていただいても構いません。)

### <免許・資格の取得について>

卒業要件に加えて

- (1)認定心理士の申請資格を取得するためには、認定心理士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (2)公認心理師受験資格(大学必要科目)を取得するためには、公認心理師欄に☆印、○印を付されたすべての科目が必修です。  
☆印科目は心理実習事前学習受講1ヵ月前までに修得および指定の評価が必要な科目です。詳しくは「心理実習」についての説明77頁をご覧ください。
- (3)准学校心理士の申請資格を取得するためには、准学校心理士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (4)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。(心理学を卒業が要件、指定受講科目なし)
- (5)児童福祉司は、心理学を卒業し、厚生労働省令で定める施設において1年以上児童その他の者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行う業務に従事することで、任用資格要件を取得することができます。(心理学を卒業が要件、指定受講科目なし)
- (6)児童指導員は、心理学を卒業することで任用資格要件を取得することができます。(心理学を卒業が要件、指定受講科目なし)
- (7)心理判定員・児童心理司は、心理学を卒業することで任用資格要件を取得することができます。(心理学を卒業が要件、指定受講科目なし)
- (8)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて37頁の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。

※心理学科では「卒業研究」科目の開講はありません。

区分	専門教育科目	単位数			履修年次	認定心理士	公認心理師	准学校心理士	専修						
		通	面	信					心	産	危	教	家		
選択科目	公認心理師の職責	2	2	3		☆									
	心理演習	2	3	3		☆	○								
	心理実習	2	4	4		○	○								
	福祉心理学	2	3	3		○	○							○	
	関係行政論	2	3	3		☆							○		
	ストレス心理学Ⅰ	2	4	4										○	
	ストレス心理学Ⅱ	2	4	4										○	
	人間関係論	2	3	4								○			
	教育心理学	2	2	3										○	
	社会・集団・家族心理学Ⅱ	2	2	3											
	学習・言語心理学Ⅱ	2	2	3											
	知覚・認知心理学Ⅱ	2	2	3											
	心理学史	2	4	4											
	感情・人格心理学Ⅱ	2	2	3											
	神経・生理心理学Ⅱ	2	3	3											
	社会・集団・家族心理学Ⅳ	2	2	3											○
	産業・組織心理学Ⅱ	2	3	3										○	
	精神疾患とその治療Ⅱ	2	2	3											
	健康・医療心理学Ⅱ	2	4	4										○	
	教育・学校心理学Ⅱ	2	3	3											○
	司法・犯罪心理学Ⅱ	2	3	3											○
	心理学的支援法Ⅱ	2	2	4										○	
	西洋文化の源流	4	4	4											
	比較文化	4	4	4											
	日本文学の特長	2	3	4											
	日本の宗教と文化	2	4	4											
民俗学	1	1	3	4											
計		86	33			41	61	15	8	10	10	8	6		

### <3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件>

必修科目41単位と学部共通科目、選択科目より19単位以上選択必修 計60単位以上必修です。

※本学では対象とする領域が幅広い心理学の自由な学びの道しるべになるように、5つの専修を用意しております。

- ・心理支援専修:医療、福祉、司法、産業などさまざまな現場で活躍する心理的援助の専門
  - ・危機管理専修:事故や災害、ストレスなど、傷ついた心の回復を助ける応急処置や、組織のストレスチェックができる専門
  - ・家族支援専修:子どもから高齢者までさまざまな世代を支える家族支援の専門
  - ・産業・社会心理専修:企業の広告や商品開発に必要なマーケティング・リサーチ技術などの専門
  - ・教育・発達心理専修:学校や福祉施設など、子どものそばで心の支援ができる専門
- 専修科目に履修指定はありません。ご自身が履修を希望する場合、選択科目として履修ください。(必修科目にある専修科目4科目を除いて、専修科目を1科目も選択しないで卒業要件を満たしていただいても構いません。)

●社会福祉学科 1年次入学生・2年次編入学生 社会福祉コース／精神保健福祉コース／養護教諭コース

(取得免許・資格:社会福祉士(受験)/精神保健福祉士(受験)/養護教諭一種/高等学校教諭一種(福祉)/准学校心理士/社会福祉主事/児童福祉司(要実務1年)/児童指導員/図書館司書/学芸員)

専 門 教 育 科 目		単位数		履修年次	社 福 士	精 福 士	養 教 一 種	高 一 福 祉
区分	授 業 科 目	通 信	面 接	入 学 年 次				
学 部 共 通 科 目	法学		2	2				
	社会学	2	2	○	○			
必 修 科 目	生命倫理	4	3					
	社会福祉学Ⅰ(含職業指導)	2	1	○	○		○	
	社会福祉学Ⅱ	2	1	○	○		○	
	社会保障論Ⅰ	2	1	○	○			
	社会保障論Ⅱ	2	1	○	○			
	地域福祉論Ⅰ	2	1	○	○			
	医学一般Ⅰ	1	1	2	○	○	○	
	医学一般Ⅱ	2	2	○	○		○	
選 択 科 目	高齢者福祉論Ⅰ	2	2	○			○	
	高齢者福祉論Ⅱ	2	2	○			○	
	障害福祉論Ⅰ	2	2	○	○		○	
	障害福祉論Ⅱ	2	2	○	○		○	
	児童福祉学Ⅰ	2	2	○			○	
	児童福祉学Ⅱ	2	2	○			○	
	地域福祉論Ⅱ	2	2	○	○			
	公的扶助論	2	4	○	○			
	社会福祉援助技術演習	3	1	3	○			
	社会福祉援助技術現場実習		6	3	○		○	
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ		1	3	○		○	
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	1	3	○		○		
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ		1	3	○		○	
	介護概論Ⅰ	1	1	3			○	
	権利擁護と成年後見制度	2	4	○	○			
	社会調査法Ⅰ	2	4	○	○			
	社会調査法Ⅱ	2	4	○	○			
	保健医療制度論	2	4	○	○			
	社会福祉援助技術総論Ⅰ	2	2				○	
	社会福祉援助技術総論Ⅱ	2	2				○	
	社会福祉運営管理論	2	3	○				
	心理学	2	3	○	○		○	
	更生保護制度論		2	3	○	○		
	精神医学	3	1	1			○	
	精神保健学	3	1	1			○	
	ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1	○	○		○	
	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	2	2	○	○		○	
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	2	○	○		○	
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	1	1	2	○	○		
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ	2	3	○	○			
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ	1	1	3	○	○		
	精神保健福祉の原理Ⅰ	2	2				○	
	精神保健福祉の原理Ⅱ	1	1	2			○	
	精神障害リハビリテーション論	1	1	3			○	
	精神保健福祉制度論	1	1	3			○	
	ソーシャルワーク演習	1	3	○				
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	1	3				○	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	1	4				○	
	精神保健福祉援助演習Ⅲ	1	4				○	
	精神保健福祉援助演習(基礎)	1	3				○	
精神保健福祉援助実習指導	2	1	3			○		
選 択 科 目	精神保健福祉援助実習		5	4			○	
	養護概説	2	1				○	
選 択 科 目	精神保健	2	1				○	
	学校保健Ⅰ	2	2				○	
	学校保健Ⅱ	2	3				○	
	健康科学	2	1				○	
	健康相談活動	2	3				○	
	衛生学	2	4				○	
	公衆衛生学	2	3				○	
	免疫学	2	4				○	
	解剖生理学	2	4				○	
	基礎看護	2	2				○	
	小児看護	2	2				○	
	成人看護	2	2				○	
	母性保健	2	3				○	
	学校救急看護		2	3			○	
	精神看護	2	3				○	
	看護実習		1	3			○	
	栄養学	2	3				○	
	食品学	2	3				○	
	諸外国の社会福祉Ⅰ	2	1				○	
	諸外国の社会福祉Ⅱ	2	1				○	
	介護技術		1	2			○	
	介護技術Ⅱ		1	2			○	
	介護実習Ⅰ		2	4			○	
	介護福祉論	2	3					
	こころとからだのしくみⅠ	2	3				○	
	こころとからだのしくみⅡ	2	3				○	
	形態別介護技術Ⅰ		1	2				
	形態別介護技術Ⅱ		1	2				
	リハビリテーション論	2	3					
	レクリエーション演習		1	3				
	老人・障害者の心理Ⅰ	2	2					
	老人・障害者の心理Ⅱ	2	2					
	家政学実習Ⅰ		1	3				
	家政学実習Ⅱ		1	3				
	発達心理学Ⅰ	1	1	3				
	卒業研究	4	4					
	医療ソーシャルワーク論	2	4					
保育原理Ⅰ	2	1						
保育原理Ⅱ	2	1						
養護原理	2	1						
経済学Ⅰ	2	2						
経済学Ⅱ	2	2						
NPO論Ⅰ	2	4						
NPO論Ⅱ	2	4						
経営学概論	2	3						
経営管理論	2	3						
環境論	2	4						
計		156	46		72	72	37	48

(1年次入学生・専門教育科目の卒業要件) 必修科目14単位と学部共通科目、選択科目より90単位以上選択必修 計104単位以上必修です。

〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

(1)社会福祉士受験資格を取得するためには、社福士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

※入学前に精神保健福祉士の資格をすでに有する方は、「ソーシャルワーク演習」の履修が免除されます。履修免除に伴い卒業所要単位数に不足した単位については、別科目にて単位を修得してください。

(2)精神保健福祉士受験資格を取得するためには、精福士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

(3)養護教諭一種免許状を取得するためには、養教一種欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

(4)高等学校教諭一種免許状(福祉)を取得するためには、高一福祉欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

※(3)(4)の教員免許状取得のためには、37頁の教職関係科目も併せて履修してください。なお、教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。

(5)准学校心理士の申請資格を取得するためには、37頁の教職関係科目を履修してください。

(6)社会福祉主事任用資格は、必修科目を履修し、卒業することで取得できます。

(7)児童福祉司は、社会福祉学科を卒業し、厚生労働省令で定める施設において1年以上児童その他の者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行う業務に従事することで、任用資格要件を取得することができます。(社会福祉学科を卒業が要件、指定受講科目なし)

(8)児童指導員は、社会福祉学科を卒業することで任用資格要件を取得することができます。(社会福祉学科を卒業が要件、指定受講科目なし)

(9)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて37頁の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。

※実習科目の内容については68頁～77頁をご覧ください。



# ●社会福祉学科 3年次編入学生 社会福祉コース／精神保健福祉コース／養護教諭コース

(取得免許・資格:社会福祉士(受験)/精神保健福祉士(受験)/養護教諭一種/高等学校教諭一種(福祉)/准学校心理士/社会福祉主事/児童福祉司(要実務1年)/児童指導員/図書館司書/学芸員)

区分	専門教育科目	単位数		履修年次	社福士	精福士	養教一種	高一福祉
		通信	面接					
学部共通科目	法学		2	3				
	社会学	2		4	○	○		
	生命倫理	4		3				
必修科目	社会福祉学Ⅰ(含職業指導)	2		3	○	○		○
	社会福祉学Ⅱ	2		3	○	○		○
	社会保障Ⅰ	2		3	○	○		
	社会保障Ⅱ	2		3	○	○		
	地域福祉Ⅰ	2		3	○	○		
	公的扶助論	2		4	○	○		
	医学一般Ⅰ	1	1	3	○	○		○
	医学一般Ⅱ	2		3	○	○		○
	高齢者福祉論Ⅰ	2		4	○	○		○
高齢者福祉論Ⅱ	2		4	○	○			
障害福祉論Ⅰ	2		3	○	○		○	
障害福祉論Ⅱ	2		3	○	○			
児童福祉学Ⅰ	2		3	○	○		○	
児童福祉学Ⅱ	2		3	○	○			
地域福祉論Ⅱ	2		3	○	○			
ソーシャルワーク論Ⅰ	2		3	○	○		○	
ソーシャルワーク論Ⅱ	6		3	○	○			
社会福祉援助技術演習	3	2	3	○	○			
社会福祉援助技術現場実習		4	4	○	○		○	
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ		1	3	○	○		○	
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	2		3	○	○		○	
介護概論Ⅰ	1	1	3	○	○		○	
権利擁護と成年後見制度	2		4	○	○			
社会調査法Ⅰ	2		4	○	○			
社会調査法Ⅱ	2		4	○	○			
保健医療制度論	2		4	○	○			
社会福祉援助技術総論Ⅰ	2		3	○	○		○	
社会福祉援助技術総論Ⅱ	2		3	○	○		○	
福祉計画論	2		3	○	○			
社会福祉運営管理論	2		3	○	○			
社会福祉行財政論	2		3	○	○			
心理学	2		3	○	○		○	
就労支援論	2		3	○	○			
更生保護制度論		2	3	○	○			
精神医学	3	1	3	○	○			
精神保健学	3	1	3	○	○			
精神保健福祉論	2	2	3	○	○			
精神障害者の生活支援システム	2		4	○	○			
精神保健福祉援助の基盤(基礎)	1	1	3	○	○			
精神保健福祉援助の基盤(専門)	1	1	3	○	○			

区分	専門教育科目	単位数		履修年次	社福士	精福士	養教一種	高一福祉
		通信	面接					
選択科目	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	3	1	3	○			
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3	1	3	○			
	精神保健福祉援助演習(基礎)		1	3	○			
	精神保健福祉援助演習(専門)		2	4	○			
	精神保健福祉援助実習指導	2	1	3	○			
	精神保健福祉援助実習		5	4	○			
	養護概説	2		3			○	
	精神保健	2		3			○	
	学校保健Ⅰ	2		3			○	
	学校保健Ⅱ	2		3			○	
	健康科学	2		3			○	
	健康相談活動	2		3			○	
	衛生学	2		4			○	
	公衆衛生学	2		4			○	
	免疫学	2		4			○	
	解剖生理学	2		4			○	
	基礎看護	2		3			○	
	小児看護	2		3			○	
	成人看護	2		3			○	
	母性保健	2		3			○	
	学校救急看護		2	3			○	
	精神看護		2	4			○	
	看護実習		1	4			○	
	栄養学	2		4			○	
	食品学	2		4			○	
	諸外国の社会福祉Ⅰ	2		3				○
	諸外国の社会福祉Ⅱ	2		3				○
	介護技術		1	3				○
	介護技術Ⅱ		1	3				
	介護実習Ⅰ		2	3				○
	介護福祉論	2		4				
	こころとからだのしくみⅠ	2		3				○
	こころとからだのしくみⅡ	2		3				○
	形態別介護技術Ⅰ		1	4				
	形態別介護技術Ⅱ		1	4				
	リハビリテーション論	2		4				
	レクリエーション演習		1	4				
	老人・障害者の心理Ⅰ	2		4				
	老人・障害者の心理Ⅱ	2		4				
	家政学実習Ⅰ		1	4				
	家政学実習Ⅱ		1	4				
	発達心理学Ⅰ	1	1	3				
医療ソーシャルワーク論	2		4					
計		144	45		78	71	37	42

## 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

必修科目16単位と学部共通科目、選択科目より44単位以上選択必修 計60単位以上必修です。

## 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

(1)社会福祉士受験資格を取得するためには、社福士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

(2)精神保健福祉士受験資格を取得するためには、精福士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

(3)養護教諭一種免許状を取得するためには、養教一種欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

(4)高等学校教諭一種免許状(福祉)を取得するためには、高一福祉欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

※(3)(4)の教員免許状取得のためには、37頁の教職関係科目も併せて履修してください。なお、教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。

(5)准学校心理士の申請資格を取得するためには、37頁の教職関係科目を履修してください。

(6)社会福祉主事任用資格は、必修科目を履修し、卒業することで取得できます。

(7)児童福祉司は、社会福祉学科を卒業し、厚生労働省令で定める施設において1年以上児童その他の者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行う業務に従事することで、任用資格要件を取得することができます。(社会福祉学科を卒業が要件、指定受講科目なし)

(8)児童指導員は、社会福祉学科を卒業することで任用資格要件を取得することができます。(社会福祉学科を卒業が要件、指定受講科目なし)

(9)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて37頁の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。

※実習科目の内容については68頁～77頁をご覧ください。



●文学科 英語・英文学コース専門教育科目

〈取得免許・資格：中学校教諭一種(英語)／高等学校教諭一種(英語)／図書館司書／学芸員〉

専門教育科目		単位数		履修年次		中一英語	高一英語	司書	学芸員
区分	授業科目	通信	面接	入1年次	編3年次				
学科共通科目	ことばと文化	2		1	3				
	歴史と文化	2		1	3				
	異文化理解	2		2	3				
	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3				
	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4				
	キャリアデザインⅠ	2		1	3				
	キャリアデザインⅡ	2		3	4				
1年次入学生編入・学必修科目	英語のリーディングⅠ	2		1	3				
	英語のリーディングⅡ	2		1	3				
	英語のリーディングⅥ		2	3	4				
	英語のライティングⅠ	2		2	3				
	英語のライティングⅡ	2		2	4				
	基礎英文法Ⅰ	2		1	3	△	△		
	英語のスピーキング・リスニングⅠ		2	1	3	○	○		
	英語のスピーキング・リスニングⅢ		2	2	3				
	英語のスピーキング・リスニングⅤ		1	3	3				
	英語のスピーキング・リスニングⅥ		1	3	3				
	英語のスピーキング・リスニングⅦ		1	4	4				
	英語のスピーキング・リスニングⅧ		1	4	4				
	英語の語彙と用法Ⅰ	1		1	3	○	○		
	英語の語彙と用法Ⅱ		1	1	3	○	○		
	英語学入門Ⅰ	2		1	3	○	○		
	英文法Ⅰ	2		2	3				
	イギリスの歴史	2		2	3				
	アメリカの歴史	2		2	3				
	イギリス文学史Ⅰ	2		2	3	○	○		
	アメリカ文学史Ⅰ	2		2	3	○	○		
	英米の詩Ⅰ	1		3	3	△	△		
英米の詩Ⅱ		1	3	4	△	△			
英米の戯曲Ⅰ	1		3	3					
英米の戯曲Ⅱ		1	3	4					
英米の小説Ⅰ	1		1	3	△	△			
英米の小説Ⅱ		1	1	4	△	△			
基礎英文法Ⅱ	2		1	3	△	△			
英語のスピーキング・リスニングⅡ		2	1	3	△	△			
英語の語彙と用法Ⅲ	1		2	3	○	○			
英語の語彙と用法Ⅳ		1	2	3	○	○			
英語音声学Ⅰ		1	1	4	○	○			
英語音声学Ⅱ		1	1	4	○	○			
卒業研究	2	2	4						
英語学入門Ⅱ	2		1	3	○	○			
英文法Ⅱ	2		2	3					
1年次入学生・選択科目(A群)	現代イギリス事情Ⅰ		1	3	3	○	○		
	現代イギリス事情Ⅱ	1		3	4	△	△		
	現代アメリカ事情Ⅰ		1	3	3	○	○		
	現代アメリカ事情Ⅱ	1		3	4	△	△		
	イギリス文学史Ⅱ		2	2	3	○	○		
	アメリカ文学史Ⅱ		2	2	3	○	○		
	英米の批評・随筆Ⅰ	1		3	3	△	△		
	英米の批評・随筆Ⅱ	1		3	3	△	△		
	メディアの英語	2		2	3				
	英語のコミュニケーション	2		2	3				
	ドイツ語Ⅰ		2	1	3				
	ドイツ語Ⅱ	2		1	3				
	フランス語Ⅰ		2	2	3				
	フランス語Ⅱ	2		2	3				
	日本文学概説Ⅰ	2		1	3				
	日本文学概説Ⅱ		2	1	3				
	日本語概説Ⅰ	2		1	3				
	日本語概説Ⅱ	2		1	3				
	日本古典文学史Ⅰ	2		3	3				
	日本古典文学史Ⅱ	2		3	4				
	日本近現代文学史Ⅰ	2		2	3				
日本近現代文学史Ⅱ	2		2	4					
日本語の語法Ⅰ	2		2	3					
日本語の語法Ⅱ	2		2	4					
日本語の歴史Ⅰ	2		3	3					
日本語の歴史Ⅱ	2		3	4					
メディア論入門	1	1	1	3					
生涯学習概論	2		1	3			○	○	
図書館概論	2		1	3				○	
図書館情報技術論		2	1	3				○	
図書館制度・経営論	2		4	4				○	
図書館サービス概論	2		2	3				○	
情報サービス論	2		3	3				○	
児童サービス論	2		3	4				○	
情報サービス演習Ⅰ		1	3	3				○	
情報サービス演習Ⅱ		1	3	3				○	
図書館情報資源概論	2		2	3				○	
情報資源組織論	2		2	3				○	
情報資源組織演習Ⅰ		1	2	3				○	
情報資源組織演習Ⅱ		1	2	3				○	
図書館サービス特論	2		3	4				○	
図書・図書館史	2		1	3				○	
博物館概論	2		2	3				○	
博物館経営論	2		2	3				○	
博物館資料論	2		2	3				○	
博物館資料保存論	2		3	3				○	
博物館展示論	1	1	2	3				○	
博物館情報・メディア論	2		3	4				○	
博物館教育論	2		3	3				○	
博物館実習		4	3	4				○	
計		121	49			30	30	26	20

〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目40単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より54単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。

〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

- (1)中学校教諭一種免許状(英語)を取得するためには、中一英語欄に○印を付されたすべての科目と選択科目のなかの△印を付された科目より8単位以上が必修です。
- (2)高等学校教諭一種免許状(英語)を取得するためには、高一英語欄に○印を付されたすべての科目と選択科目のなかの△印を付された科目より8単位以上が必修です。
- ※(1)(2)の教員免許状取得のためには、37頁の教職関係科目も併せて履修してください。なお、教職関係科目は卒業所要単位に算入することはできません。
- (3)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (4)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- ※実習科目の内容については68頁～77頁をご覧ください。

〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より50単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。

## ● 文学科 日本語・日本文学コース専門教育科目

〈取得免許・資格：中学校教諭一種（国語）／高等学校教諭一種（国語）／図書館司書／学芸員〉

区分	専 門 教 育 科 目 授 業 科 目	単位数		履修年次		中 一 国 語	高 一 国 語	司 書	学 芸 員
		通 信	面 接	入 1 年 次	編 3 年 次				
学 科 共 通 科 目	ことばと文化	2		1	3				
	歴史と文化	2		1	3				
	異文化理解	2		2	3				
	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3				
	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4				
	キャリアデザインⅠ	2		1	3				
	キャリアデザインⅡ	2		3	4				
1 年 次 入 学 ・ 必 修 編 入 学 生 ・ 選 択 科 目 (A 群)	日本文学概説Ⅰ	2		1	3				
	日本文学概説Ⅱ		2	1	3	○	○		
	日本語概説Ⅰ	2		1	3	○	○		
	日本語概説Ⅱ	2		1	3	○	○		
	日本古典文学史Ⅰ	2		3	3	○	○		
	日本古典文学史Ⅱ	2		3	4	○	○		
	日本近現代文学史Ⅰ	2		2	3	○	○		
	日本近現代文学史Ⅱ	2		2	4	○	○		
	日本語の語法Ⅰ	2		2	3	○	○		
	日本語の語法Ⅱ	2		2	4				
	日本語の歴史Ⅰ	2		3	3	○	○		
	日本語の歴史Ⅱ	2		3	4	○	○		
	日本古典文学の基礎Ⅰ	1		2	3	○	○		
	日本古典文学の基礎Ⅱ	1		2	4	○	○		
	日本古典文学講読Ⅰ	2		2	3				
	日本近現代文学講読Ⅰ	2		2	3				
	比較文学Ⅰ	2		2	4				
1 年 次 入 学 生 ・ 選 択 科 目 (A 群)	日本文学特講Ⅰ	1	1	2	3				
	古典語の研究	2		3	4				
	現代語の研究	2		4	4				
	日本語学特講Ⅰ	1	1	3	3				
	漢文学の基礎Ⅰ	1		1	3	○	○		
	漢文学の基礎Ⅱ	1		1	3	○	○		
	日本語表現法Ⅰ		1	1	3	○	○		
	日本語表現法Ⅱ		1	1	3	○	○		
	日本古典文学研究	2		3	3				
	日本近現代文学研究	2		4	4				
	日本古典文学講読Ⅱ	2		2	3				
	日本古典文学講読Ⅲ	2		3	3				
	日本古典文学講読Ⅳ	2		4	4				
	日本近現代文学講読Ⅱ	1	1	2	3				
	日本近現代文学講読Ⅲ	2		3	3				
	日本近現代文学講読Ⅳ	2		4	4				
	比較文学Ⅱ	2		2	3				
日本文学特講Ⅱ	2		2	3					
言語学概説	2		2	4					
日本語の音声		2	2	3	○	○			

区分	専 門 教 育 科 目 授 業 科 目	単位数		履修年次		中 一 国 語	高 一 国 語	司 書	学 芸 員
		通 信	面 接	入 1 年 次	編 3 年 次				
共 通 ・ 選 択 科 目 (A 群)	日本語学特講Ⅱ	2		3	3				
	ドイツ語Ⅰ		2	1	3				
	ドイツ語Ⅱ	2		1	3				
	フランス語Ⅰ		2	2	3				
	フランス語Ⅱ	2		2	3				
	歴史文化入門		2	1	3				
	日本史概説Ⅰ	2		1	3				
	日本史概説Ⅱ	2		1	3				
	日本考古学Ⅰ		2	2	3				
	日本考古学Ⅱ	2		2	3				
	民俗文化論Ⅰ		2	2	3				
	民俗文化論Ⅱ	2		2	3				
	日本古代史Ⅰ		2	2	3				
	日本古代史Ⅱ	2		2	4				
	イギリスの歴史	2		2	3				
	アメリカの歴史	2		2	3				
	イギリス文学史Ⅱ		2	2	3				
アメリカ文学史Ⅱ		2	2	3					
メディア論入門	1	1	1	3					
卒業研究	2	2	4						
共 通 ・ 選 択 科 目 (B 群)	書写・書道Ⅰ	1		1	3	○			
	書写・書道Ⅱ		1	1	3	○			
	生涯学習概論	2		1	3			○	○
	図書館概論	2		1	3			○	
	図書館情報技術論		2	1	3			○	
	図書館制度・経営論	2		4	4			○	
	図書館サービス概論	2		2	3			○	
	情報サービス論	2		3	3			○	
	児童サービス論	2		3	4			○	
	情報サービス演習Ⅰ		1	3	3			○	
	情報サービス演習Ⅱ		1	3	3			○	
	図書館情報資源概論	2		2	3			○	
	情報資源組織論	2		2	3			○	
	情報資源組織演習Ⅰ		1	2	3			○	
	情報資源組織演習Ⅱ		1	2	3			○	
	図書館サービス特論		2	3	4			○	
	図書・図書館史	2		1	3			○	
博物館概論	2		2	3				○	
博物館経営論	2		2	3				○	
博物館資料論	2		2	3				○	
博物館資料保存論	2		3	3				○	
博物館展示論	1	1	2	3				○	
博物館情報・メディア論	2		3	4				○	
博物館教育論	2		3	3				○	
博物館実習		4	3	4				○	
計		126	44			30	28	26	20

### 〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目40単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より54単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位数に算入することはできません。

### 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

- (1)中学校教諭一種免許状(国語)を取得するためには、中一国語欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
  - (2)高等学校教諭一種免許状(国語)を取得するためには、高一国語欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- ※(1)(2)の教員免許状取得のためには、37頁の教職関係科目も併せて履修してください。なお、教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
- (3)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
  - (4)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- ※実習科目の内容については68頁～77頁をご覧ください。

### 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より50単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位数に算入することはできません。

●文学科 歴史文化コース専門教育科目

〈取得免許・資格：中学校教諭一種(社会)／高等学校教諭一種(地歴)／図書館司書／学芸員〉

専門教育科目		単位数		履修年次		中一	高一	司書	学芸員	
区分	授業科目	通信	面接	入1年次	編3年次	社会	地歴			
学科共通科目	ことばと文化	2		1	3					
	歴史と文化	2		1	3					
	異文化理解	2		2	3					
	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3					
	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4					
	キャリアデザインⅠ	2		1	3					
	キャリアデザインⅡ	2		3	4					
1年次入学生・選択科目(A群)	歴史文化入門		2	1	3					
	日本史概説Ⅰ	2		1	3	○	○			
	日本史概説Ⅱ	2		1	3	○	○			
	日本考古学Ⅰ		2	2	3		○			
	日本考古学Ⅱ	2		2	3		△			
	日本美術史Ⅰ	2		4	4		○			
	日本美術史Ⅱ	2		4	4		△			
	西洋史概説	2		1	3	○	○			
	東洋史概説	2		2	3	○	○			
	社会学入門Ⅰ	2		2	3	○				
	宗教学入門	2		3	4	○				
	地誌学	2		3	3	○	○			
	イギリスの歴史	2		2	3					
	アメリカの歴史	2		2	3					
	民俗文化論Ⅰ		2	2	3					
	民俗文化論Ⅱ	2		2	3					
	政治学入門	2		1	4	○				
経済学入門	2		1	3	○					
共通・選択科目(A群)	日本古代史Ⅰ		2	2	3	△	○			
	日本古代史Ⅱ	2		2	4	△	△			
	日本中世史Ⅰ	2		2	3	△	○			
	日本中世史Ⅱ	2		2	4	△	△			
	日本近世史Ⅰ	2		2	3	△	○			
	日本近世史Ⅱ	2		2	4	△	△			
	日本近現代史Ⅰ	2		2	3	△	○			
	日本近現代史Ⅱ	2		2	4	△	△			
	倫理学入門	2		3	3	○				
	地理学Ⅰ	2		2	3	○	○			
	地理学Ⅱ	2		2	3	○	○			
	ドイツ語Ⅰ		2	1	3					
	ドイツ語Ⅱ	2		1	3					
	フランス語Ⅰ		2	2	3					
	フランス語Ⅱ	2		2	3					
	日本文学概説Ⅰ	2		1	3					
	日本文学概説Ⅱ		2	1	3					
日本語概説Ⅰ	2		1	3						
共通・選択科目(B群)	日本語概説Ⅱ	2		1	3					
	日本語概説Ⅲ	2		1	3					
	日本語概説Ⅳ	2		1	3					
	日本語概説Ⅴ	2		1	3					
	日本語概説Ⅵ	2		1	3					
	日本語概説Ⅶ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	日本語概説Ⅷ	2		1	3					
	計		127	41			30	30	26	20

〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目36単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より58単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。

〈免許・資格の取得について〉

- 卒業要件に加えて
- (1)中学校教諭一種免許状(社会)を取得するためには、中一社会欄に○印を付されたすべての科目と△印を付された科目より6単位以上が必修です。
  - (2)高等学校教諭一種免許状(地歴)を取得するためには、高一地歴欄に○印を付されたすべての科目と△印を付された科目より4単位以上が必修です。
  - ※(1)～(2)の教員免許状取得のためには、37頁の教職関係科目も併せて履修してください。なお、教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
  - (3)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
  - (4)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
  - ※実習科目の内容については68頁～77頁をご覧ください。

〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より50単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。

## ●文 学 科 書道文化コース専門教育科目

(取得免許・資格：高等学校教諭一種(書道)/図書館司書/学芸員)

専 門 教 育 科 目							専 門 教 育 科 目								
区分	授 業 科 目	単 位 数	履 修 年 次	高 一 書 道	司 書	学 芸 員	区分	授 業 科 目	単 位 数	履 修 年 次	高 一 書 道	司 書	学 芸 員		
		通 信	面 接	入 1 年 次	編 入 3 年 次				通 信	面 接	入 1 年 次	編 入 3 年 次			
学 科 共 通 科 目	ことばと文化	2		1	3		共 通 ・ 選 択 科 目 (A 群)	日本語の歴史Ⅱ	2		3	4			
	歴史と文化	2		1	3			日本語表現法Ⅰ		1	1	3			
	異文化理解	2		2	3			日本語表現法Ⅱ		1	1	3			
	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3			日本語の音声		2	2	3			
	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4			日本近現代文学講読Ⅲ	2		3	3			
	キャリアデザインⅠ	2		1	3			イギリス文学史Ⅱ		2	2	3			
	キャリアデザインⅡ	2		3	4			アメリカ文学史Ⅱ		2	2	3			
1 年 次 入 学 生 ・ 選 択 科 目 (A 群)	書学入門	2		1	3	○		歴史文化入門		2	1	3			
	日本書道史概説	2		2	3	○		日本史概説Ⅰ	2		1	3			
	書道文化研究Ⅰ	2		3	3			日本史概説Ⅱ	2		1	3			
	書道文化研究Ⅱ	2		3	3			日本考古学Ⅰ		2	2	3			
	楷書の技法(A)Ⅰ	1		1	3	○		日本考古学Ⅱ	2		2	3			
	楷書の技法(A)Ⅱ		1	1	3	○		民俗文化論Ⅰ		2	2	3			
	楷書の技法(B)Ⅰ	1		2	3	○		民俗文化論Ⅱ	2		2	3			
	楷書の技法(B)Ⅱ		1	2	3	○		日本古代史Ⅰ		2	2	3			
	行書の技法Ⅰ	1		2	3	○		日本古代史Ⅱ	2		2	4			
	行書の技法Ⅱ		1	2	3	○		メディア論入門	1	1	1	3			
	草書の技法Ⅰ	1		3	4	○	卒業研究	2	2	4					
	草書の技法Ⅱ		1	3	4	○	共 通 ・ 選 択 科 目 (B 群)	日本文学概説Ⅰ	2		1	3	○		
	隷書の技法	1		2	3	○		日本古典文学史Ⅰ	2		3	3	○		
	篆書の技法	1		2	3	○		日本古典文学史Ⅱ	2		3	4	○		
	かなの技法Ⅰ	1		2	3	○		日本近現代文学史Ⅰ	2		2	3	○		
	かなの技法Ⅱ	1		2	3	○		日本近現代文学史Ⅱ	2		2	4	○		
	篆刻の技法	2		4	4			漢文学の基礎Ⅰ	1		1	3	○		
	中国書道史概説	2		2	3	○		漢文学の基礎Ⅱ	1		1	3	○		
	書論・鑑賞	2		3	4	○		生涯学習概論	2		1	3		○	○
	漢字作品制作法	2		2	3			図書館概論	2		1	3		○	
	かな作品制作法	2		2	3			図書館情報技術論		2	1	3		○	
漢字かな交じり書法	1		3	3		図書館制度・経営論		2		4	4		○		
実用書道		1	2	3		図書館サービス概論		2		2	3		○		
日本古典文学講読Ⅰ	2		2	3		情報サービス論		2		3	3		○		
日本近現代文学講読Ⅰ	2		2	3		児童サービス論		2		3	4		○		
古典語の研究	2		3	4		情報サービス演習Ⅰ			1	3	3		○		
共 通 ・ 選 択 科 目 (A 群)	書写・書道Ⅰ	1		1	3	○		情報サービス演習Ⅱ		1	3	3		○	
	書写・書道Ⅱ		1	1	3	○		図書館情報資源概論	2		2	3		○	
	漢文講読Ⅰ	2		2	4	○	情報資源組織論	2		2	3		○		
	漢文講読Ⅱ	1	1	3	4	○	情報資源組織演習Ⅰ		1	2	3		○		
	ドイツ語Ⅰ		2	1	3		情報資源組織演習Ⅱ		1	2	3		○		
	ドイツ語Ⅱ	2		1	3		図書館サービス特論		2	3	4		○		
	フランス語Ⅰ		2	2	3		図書・図書館史	2		1	3		○		
	フランス語Ⅱ	2		2	3		博物館概論	2		2	3		○		
	日本古典文学講読Ⅱ	2		2	3		博物館経営論	2		2	3		○		
	日本近現代文学講読Ⅱ	1	1	2	3		博物館資料論	2		2	3		○		
	比較文学Ⅰ	2		2	3		博物館資料保存論	2		3	3		○		
	比較文学Ⅱ	2		2	3		博物館展示論	1	1	2	3		○		
	言語学概説	2		2	3		博物館情報・メディア論	2		3	4		○		
	日本語概説Ⅰ	2		1	3		博物館教育論	2		3	3		○		
	日本語概説Ⅱ	2		1	3		博物館実習		4	3	4		○		
	日本語の歴史Ⅰ	2		3	3										
	計									128	46		38	26	20

### 〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目38単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より56単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。

### 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

- (1)高等学校教諭一種免許状(書道)を取得するためには、高一書道欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
  - ※教員免許状取得のためには、37頁の教職関係科目も併せて履修してください。なお、教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
  - (2)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
  - (3)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- ※実習科目の内容については68頁～77頁をご覧ください。

### 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より50単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。



●図書館情報コース専門教育科目

〈取得免許・資格：図書館司書／学芸員〉

専門教育科目		単位数		履修年次		司書	学芸員	専門教育科目		単位数		履修年次		司書	学芸員	
区分	授業科目	通信	面接	入1年次	入3年次			区分	授業科目	通信	面接	入1年次	入3年次			
学科共通科目	ことばと文化	2		1	3			共通・選択科目	ドイツ語Ⅰ		2	1	3			
	歴史と文化	2		1	3				ドイツ語Ⅱ	2			1	3		
	異文化理解	2		2	3				フランス語Ⅰ		2	2	3			
	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3				フランス語Ⅱ	2			2	3		
	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4				メディア論入門	1	1	1	3			
	キャリアデザインⅠ	2		1	3				日本文学概説Ⅰ	2			1	3		
	キャリアデザインⅡ	2		3	4				日本文学概説Ⅱ		2		1	3		
1年次編入学生・必修科目	図書館概論	2		1	3	○			日本語概説Ⅰ	2			1	3		
	生涯学習概論	2		1	3	○	○		日本語概説Ⅱ	2			1	3		
	図書館情報資源概論	2		2	3	○			日本語の歴史Ⅰ	2			3	3		
	情報資源組織論	2		2	3	○			日本語の歴史Ⅱ	2			3	4		
	図書館情報技術論		2	1	3	○			日本語表現法Ⅰ		1	1	3			
	情報資源組織演習Ⅰ		1	2	3	○			日本語表現法Ⅱ		1	1	3			
	情報資源組織演習Ⅱ		1	2	3	○			日本語の音声		2	2	3			
	情報サービス論	2		3	3	○			日本近現代文学講読Ⅰ	2			2	3		
	情報サービス演習Ⅰ		1	3	3	○			日本近現代文学講読Ⅱ	1	1	2	3			
	情報サービス演習Ⅱ		1	3	3	○			日本近現代文学講読Ⅲ	2			3	3		
共通・選択科目	児童サービス論	2		3	4	○			イギリス文学史Ⅱ		2	2	3			
	図書館サービス概論	2		2	3	○			アメリカ文学史Ⅱ		2	2	3			
	図書館制度・経営論	2		4	4	○			歴史文化入門		2	1	3			
	図書館サービス特論		2	3	4	○		日本史概説Ⅰ	2			1	3			
	図書・図書館史	2		1	3	○		日本史概説Ⅱ	2			1	3			
	博物館概論	2		2	3	○		日本考古学Ⅰ		2	2	3				
	博物館経営論	2		2	3	○		日本考古学Ⅱ	2			2	3			
	博物館資料論	2		2	3	○		民俗文化論Ⅰ		2	2	3				
	博物館資料保存論	2		3	3	○		民俗文化論Ⅱ	2			2	3			
	博物館展示論	1	1	2	3	○		日本古代史Ⅰ		2	2	3				
共通・選択科目	博物館情報・メディア論	2		3	4	○		日本古代史Ⅱ	2			2	4			
	博物館教育論	2		3	3	○		卒業研究	2	2	4					
	博物館実習		4	3	4	○		計	77	41				26	20	
	メディアの英語	2		2	3											

〈1年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目22単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目より72単位以上選択必修です。

〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

(1)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

(2)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

※「博物館実習」の内容については76頁をご覧ください。

〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目より50単位以上選択必修です。

●**文学科 教養デザインコース専門教育科目**

〈取得免許・資格：図書館司書／学芸員〉

専門教育科目		単位数	履修年次		司書	学芸員
区分	授業科目	通信	面接	入1年次		
学科共通科目	ことばと文化	2		1	3	
	歴史と文化	2		1	3	
	異文化理解	2		2	3	
	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3	
	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4	
	キャリアデザインⅠ	2		1	3	
	キャリアデザインⅡ	2		3	4	
	ホスピタリティマネジメントⅠ	2		1	3	
	ホスピタリティマネジメントⅡ	2		2	3	
	ホスピタリティ産業論Ⅰ	2		1	3	
1年次編入学生必修科目	ホスピタリティ産業論Ⅱ	2		2	3	
	ロジカルコミュニケーションⅠ	2		2	3	
	ロジカルコミュニケーションⅡ	2		3	4	
	現代イギリス事情Ⅰ		1	3	3	
	現代イギリス事情Ⅱ	1		3	4	
	現代アメリカ事情Ⅰ		1	3	3	
	現代アメリカ事情Ⅱ	1		3	4	
	日本文学概説Ⅰ	2		1	3	
	日本文学概説Ⅱ		2	1	3	
	日本語概説Ⅰ	2		1	3	
共通科目(A群)	日本語概説Ⅱ	2		1	3	
	歴史文化入門		2	1	3	
	日本史概説Ⅰ	2		1	3	
	日本史概説Ⅱ	2		1	3	
	書学入門	2		1	3	
	日本書道史概説	2		2	3	
	基礎英文法Ⅰ	2		1	3	
	英語学入門Ⅰ	2		1	3	
	英語学入門Ⅱ	2		1	3	
	英文法Ⅰ	2		2	3	
	英文法Ⅱ	2		2	3	
	英語の語彙と用法Ⅰ	1		1	3	
	英語の語彙と用法Ⅱ		1	1	3	
	英語音声学Ⅰ		1	1	4	
	英語のリーディングⅠ	2		1	3	
	英語のリーディングⅡ	2		1	3	
	英語のリーディングⅢ		2	3	4	
	英語のライティングⅠ	2		2	3	
	英語のライティングⅡ	2		2	4	
	英語のスピーキング・リスニングⅠ		2	1	3	
	英語のスピーキング・リスニングⅡ	2		2	3	
	英語のスピーキング・リスニングⅢ	1		3	3	
	英語のスピーキング・リスニングⅣ		1	3	3	
	英語のスピーキング・リスニングⅤ		1	3	3	
	英語のスピーキング・リスニングⅥ		1	3	3	
	イギリス文学史Ⅰ	2		2	3	
	イギリス文学史Ⅱ		2	2	3	
	アメリカ文学史Ⅰ	2		2	3	
	アメリカ文学史Ⅱ		2	2	3	
	英米の詩Ⅰ	1		3	3	
	英米の詩Ⅱ		1	3	4	
	英米の戯曲Ⅰ	1		3	3	
	英米の戯曲Ⅱ		1	3	4	
	英米の小説Ⅰ	1		1	3	
	英米の小説Ⅱ		1	1	4	
	日本語表現法Ⅰ		1	1	3	
	日本語表現法Ⅱ		1	1	3	
	日本古典文学の基礎Ⅰ	1		2	3	
	日本古典文学の基礎Ⅱ	1		2	4	
	漢文学の基礎Ⅰ	1		1	3	
漢文学の基礎Ⅱ	1		1	3		
日本古典文学史Ⅰ	2		3	3		
日本古典文学史Ⅱ	2		3	4		
日本近現代文学史Ⅰ	2		2	3		

専門教育科目		単位数	履修年次		司書	学芸員	
区分	授業科目	通信	面接	入1年次			履3年次
共通科目(B群)	日本近現代文学史Ⅱ	2		2	4		
	日本語の語法Ⅰ	2		2	3		
	日本語の語法Ⅱ	2		2	4		
	日本語の歴史Ⅰ	2		3	3		
	日本語の歴史Ⅱ	2		3	4		
	比較文学Ⅰ	2		2	4		
	比較文学Ⅱ	2		2	4		
	日本古典文学講読Ⅰ	2		2	3		
	日本古典文学講読Ⅱ	2		2	3		
	日本近現代文学講読Ⅰ	2		2	3		
	日本近現代文学講読Ⅱ	1	1	2	3		
	日本考古学Ⅰ		2	2	3		
	日本考古学Ⅱ	2		2	3		
	民俗文化論Ⅰ		2	2	3		
	民俗文化論Ⅱ	2		2	3		
	日本美術史Ⅰ	2		4	4		
	日本美術史Ⅱ	2		4	4		
	西洋史概説	2		1	3		
	東洋史概説	2		2	3		
	社会学入門Ⅰ	2		2	3		
	宗教学入門	2		3	4		
	政治学入門	2		1	4		
	経済学入門	2		1	3		
	地理学Ⅰ	2		2	3		
	地理学Ⅱ		2	2	3		
	日本古代史Ⅰ		2	2	3		
	日本古代史Ⅱ	2		2	4		
	日本中世史Ⅰ	2		2	3		
	日本中世史Ⅱ	2		2	4		
	日本近世史Ⅰ	2		2	3		
	日本近世史Ⅱ	2		2	4		
	日本近現代史Ⅰ	2		2	3		
	日本近現代史Ⅱ	2		2	4		
	ドイツ語Ⅰ		2	1	3		
	ドイツ語Ⅱ	2		1	3		
	フランス語Ⅰ		2	2	3		
	フランス語Ⅱ	2		2	3		
	メディア論入門	1	1	1	3		
	共通科目(C群)	図書館概論	2		1	3	○
		図書館情報資源概論	2		2	3	○
図書館サービス概論		2		2	3	○	
児童サービス論		2		3	4	○	
情報資源組織論		2		2	3	○	
情報サービス論		2		3	3	○	
図書館情報技術論			2	1	3	○	
情報資源組織演習Ⅰ			1	2	3	○	
情報資源組織演習Ⅱ			1	2	3	○	
図書・図書館史		2		1	3	○	
情報サービス演習Ⅰ			1	3	3	○	
情報サービス演習Ⅱ			1	3	3	○	
図書館サービス特論			2	3	4	○	
図書館制度・経営論		2		4	4	○	
生涯学習概論		2		1	3	○	
博物館概論		2		2	3	○	
博物館経営論		2		2	3	○	
博物館資料論	2		2	3	○		
博物館資料保存論	2		3	3	○		
博物館展示論	1	1	2	3	○		
博物館情報・メディア論	2		3	4	○		
博物館教育論	2		3	3	○		
博物館実習		4	3	4	○		
計		172	51		26	20	

〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目12単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より82単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。

〈免許・資格の取得について〉

- 卒業要件に加えて
- (1)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (2)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- ※「博物館実習」の内容については76頁をご覧ください。

〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目12単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より38単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。

●**教職関係科目** (卒業所要単位には含まれない)

(中学校・高等学校および養護教諭の教員免許状取得希望者／社会福祉学科の准学校心理士資格取得希望者)

授業科目	単位数		履修年次		中	高	養	准	授業科目	単位数		履修年次		中	高	養	准	
	通	面	入	編						通	面	入	編					
教職入門	2		2	3	○	○	○		英語科教育法Ⅰ	☆	2		3	3				
教育基礎論	2		2	3	○	○	○		英語科教育法Ⅱ	☆		2	3	3				
教育心理学	2		3	3	※	※	※	△	英語科教育法Ⅲ	☆	2		3	3				
発達心理学	2		3	4	※	※	※	△	英語科教育法Ⅳ	☆	1	1	3	3				
特別支援教育総論	2		3	4	○	○	○	△	道徳教育の指導法		1	1	2	3	○		○	
教育社会学Ⅰ	2		2	3	○	○	○		総合的な学習の時間の指導法		1	1	2	3	○	○	○	
教育課程論	2		3	3	○	○	○		特別活動の指導法		1	1	2	3	○	○	○	
国語科教育法Ⅰ	☆	2		3					教育方法学		1	1	2	3	○	○	○	
国語科教育法Ⅱ	☆	1	1	3					生徒指導(進路指導を含む)		2		2	4	○	○		
国語科教育法Ⅲ	☆	2		3					生徒指導論		2		3	4			○	
国語科教育法Ⅳ	☆	1	1	3					教育相談		2		2	3	○	○	○	△
社会科・地歴科教育法Ⅰ	☆	2		3					教職実践演習(中・高)		1	1	4	4	○	○		
社会科・地歴科教育法Ⅱ	☆	1	1	3					教職実践演習(養護教諭)		1	1	4	4			○	
社会科・公民科教育法Ⅰ	☆	2		3					中学校教育実習			5	4	4	○			
社会科・公民科教育法Ⅱ	☆	1	1	3					高等学校教育実習			3	4	4		○		
書道科教育法Ⅰ	☆	2		3					養護実習			5	4	4			○	
書道科教育法Ⅱ	☆	1	1	3					介護体験実習			1	2	4	○			
福祉科教育法Ⅰ	☆	2		3					計		49	29			40	31	31	6
福祉科教育法Ⅱ	☆	1	1	3														

- (1)中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状、養護教諭一種免許状の取得希望者は、各欄に○印を付されたすべての科目と※印を付された科目より1科目2単位が必修です。
  - (2)☆印を付された科目は、自分が取得する教科の教育法(中一は4科目8単位、高一は1・Ⅱの2科目4単位)を履修してください。(養護教諭は除く)
  - (3)中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状両方の免許状を取得する場合は、教育実習は中学校教育実習(5単位)のみ履修してください。
  - (4)「中学校教育実習」「高等学校教育実習」「養護実習」「介護体験実習」の内容については68頁～69頁をご覧ください。
  - (5)社会福祉学科の准学校心理士資格取得希望者は、准学心欄に△印を付された科目より3科目6単位が必修です。さらに、教員免許状・保育士資格のいずれかを既に保有しているか、卒業と同時に取得する必要があります。教員免許状取得課程を登録しない方は、入学後、3科目の追加登録を行ってください。
- ※教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
- ※教員免許にかかわる科目は、省令改正(ICT事項等)に伴う令和4年2月申請予定の科目となり、科目名・単位数・開講方法等が変更となる可能性があります。

●**図書館司書・学芸員資格科目** (卒業所要単位には含まれない)

(児童学科・教育学科・心理学科・社会福祉学科)

授業科目	単位数		履修年次		司	学	授業科目	単位数		履修年次		司	学
	通	面	入	編				通	面	入	編		
生涯学習概論	2		1	3	○	○	情報資源組織演習Ⅱ		1	2	3	○	
図書館概論	2		1	3	○		図書館サービス特論		2	3	4	○	
図書館情報技術論		2	1	3	○		図書・図書館史	2		1	3	○	
図書館制度・経営論	2		4	4	○		博物館概論	2		2	3		○
図書館サービス概論	2		2	3	○		博物館経営論	2		2	3		○
情報サービス論	2		3	3	○		博物館資料論	2		2	3		○
児童サービス論	2		3	4	○		博物館資料保存論	2		3	3		○
情報サービス演習Ⅰ		1	3	3	○		博物館展示論	1	1	2	3		○
情報サービス演習Ⅱ		1	3	3	○		博物館情報・メディア論	2		3	4		○
図書館情報資源概論	2		2	3	○		博物館教育論	2		3	3		○
情報資源組織論	2		2	3	○		博物館実習		4	3	4		○
情報資源組織演習Ⅰ		1	2	3	○		計	31	13			26	20

- (1)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (2)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (3)「博物館実習」の内容については77頁をご覧ください。
- (4)児童学科、教育学科、心理学科、社会福祉学科の学生が、図書館司書資格を取得する場合、この教育課程により履修することになります。ただし、いずれの学科の学生も卒業所要単位数に算入することはできません。
- (5)児童学科、教育学科、心理学科、社会福祉学科の学生が、学芸員資格を取得する場合、この教育課程により履修することになります。ただし、いずれの学科の学生も卒業所要単位数に算入することはできません。